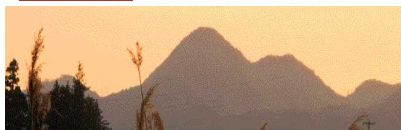


「校報」の窓



本校ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/mos-h/>
平成29年度生徒会スローガン 「万里一空」

校訓
「友愛・克己・躍進」

豊かな心日本一
爽やかな教育環境日本一
挨拶が飛び交う学校日本一
岩手県立盛岡南高等学校
文責 岩澤 健二

☆大学入試センター試験に向けての結団式実施される！！

1月13日(土)～14日(日)の2日間に渡り大学入試センター試験が実施され、それに向けての結団式が12日(金)の4校時に盛南ホールで行われました。センター試験受験者は59名(昨年度は79名)で、私より、3年間の集大成として、今まで学習で積み上げてきたものを本番で出し切り、自分自身を信じ、頑張ってくださいとエールを送りました。その後、生徒代表の3年3組徳竹敬士郎さんより、学習してきた成果を出せるように、また自分達のために支えてくださった方々家族、友人、先生に感謝の気持ちを忘れずにベストを尽くしてきますとの決意表明がありました。受験生の皆さんの健闘を心より全校生徒・教職員一同お祈りしています。センター試験の会場は岩手大学、日程は次の通りでした。

1月13日(土)第1日目

1時間目:地歴・公民

9:30～11:40(2科目受験)

10:40～11:40(1科目受験)

2時間目:国語

13:00～14:20

3時間目:外国語・筆記
リスニング

15:10～16:30

17:10～18:10

1月14日(日)第2日目

1時間目:理科①

9:30～10:30

2時間目:数学①

11:20～12:20

3時間目:数学②

13:40～14:40

4時間目:理科①

15:30～17:40(2科目受験)

16:40～17:40(1科目受験)



1・2年生の生徒の皆さんは、1年後、2年後の自分自身を想像して頑張ってくださいね。



●明るい挨拶・しっかりした返事 ●きれいな環境 ●豊かなコミュニケーション

<本日の謎かけです!!>

「受験生」とかけまして、「バスケットボールのドリブル」とときます。
その心は、どちらも「早くパス(合格)」したいです。



<人は何故勉強しなければならないか!!>

生徒の皆さんは、「人は何故勉強しなければならないのか」と考えてことはありませんか。私も小学校の頃から思っていました。やっとこの年になって少し分かってきたような気がします。その考えを述べさせていただきたいと思います。参考にいただければ幸いです。

1 将来の選択肢を広げるために必要なもの

勉強は将来の選択肢を広げるために必要なものだと考えています。中学生や高校生で、自分の将来像が描けている人は少ないと思います。やりたいことが決定していない段階で、知識を吸収することをやめてしまうと、結局人生の選択の幅が少なくなってしまうと思います。何に興味があるか、何が自分に向いているか、そういうことは、知らないことにはわかりません。私は、せめて義務教育、高校教育のうちはたくさん吸収すべきだと思います。その後の選択は自分ですればいいと思います。選択をできるだけ知識を身に付けておくことは重要ではないかと思えます。

2 勉強のやり方を学ぶ

大人になって仕事をする上でも、ある程度の「勉強」は必要である。「社会に出てからの勉強」のやり方を社会に出るまでにある程度つかんでおくために、勉強が必要である、という考え方。人生はずっと勉強の連続だと思います。学校が終わっても学ぶことは変わっても人生において「知識を吸収して活用する」という原理に違いはないと思います。いろんなことを知って知識が増えるのはとても楽しいことだと思いますし、いろいろなことを学んでその中から自分の興味のわくことを見つけることができれば、皆さんの人生にとってプラスになると思えます。テスト勉強なんかをしていると「こんな勉強しなくても将来困らないよ」と思っていました。頑張らなくて勉強してよい点を取ると自信が出たものです。このように「自分の力で頑張ることを覚える」ということが人が生きて行く上で必要なことだと思います。

3 仕事に役立てる

高度な学問を学習する上で、「最低限知っておくべき基礎知識」（つまり学問をする上での常識）を小中高の授業では教えているので、勉強をする必要があると思います。例えば大学の工学部で学ぶ際には、高校までの数学や物理をあらかじめ学んでおかないと、講義を理解することができないこともあるし、教科書としてつかう本の内容（高校・大学レベルの数式が書かれていることがある）が理解できないということもあります。高校までの勉強をしっかりとっておかなければならないという考え方です。ちなみに、これからの社会で高度な学問は「仕事」をする上で役立つ可能性があります。

4 人の言っていることを理解するため

高校までで学ぶ全てを学ぶべきだと思います。やはり日常で話をする時に、数学や物理、化学などの知識が出てきます。そう頻繁ではありませんが、「頻繁ではない」から勉強してなくてもそんなに変わらないんじゃない？と主張される生徒諸君に予め言っておきますが、その「頻繁でない」ところが大事なのです。会話で頻繁に使われる知識という物は教養以前の問題であり、それがなければ社会生活が営めません。とりあえずそれが前提ということです。そして、それを発展させたものが「一般教養」だと考えています。その知識があればだいたいのことは理解ができると思います。

5 興味を持っていることをみつけるため

生徒の皆さんは、将来に向けて大きな可能性を持っています。ただ実際に自分が何に向いているのか、どういうことに興味を持っているのかということは、自分自身でも分からないことがあります。勉強を通じて様々なものと接することで、それをみつけやすくなります。最初は興味ないなと思っていたようなものでも、やってみたら意外と面白かったということが沢山あるものです。大きくなってからも興味を持てることを見つけたら、それはきっとあなたの人生を楽しくしてくれます。

6 世の中にはおもしろいことがいっぱいある

知らないとおもしろくない。知っていればおもしろい。世の中にはそういうことがいっぱいあります。例えばドラえもん絵を見ておもしろいと思えるのはドラえもんを知っている人だけ。逆を言うとおもしろくないのは知らないから。国会中継がつまらないのは政治を知らないから。野球を知らない人は野球を見てもおもしろくない。世の中をおもしろく感じるためには「知る」事が必須なのではないでしょうか。

☆日常の五心

- 一、はいという 素直な心
- 二、すみませんという 反省の心
- 三、おかげさまでという 謙虚な心
- 四、私がいまという 奉仕の心
- 五、ありがとうという 感謝の心

☆平成28年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、県内で最多の9本数を獲得！！

- 1:体操部男子(2年連続)、2:水泳部男子(2年連続)、3:バスケットボール部男子(11年ぶり)
- 4:陸上競技部男子(4年連続)、5:剣道部男子(4年ぶり)、6:柔道部女子(4年連続)
- 7:水泳部女子(2年連続)、8:剣道部女子(3年連続)、9:スキー部女子(8年連続)

☆平成29年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、5本数を獲得！！

- 1:体操部男子(3年連続)、2:水泳部男子(3年連続)、3:陸上競技部男子(4年連続)

